

「情報公開文書」

受付番号： 2017-4-046

課題名：主題：包括的国際百寿者研究 ―健康長寿達成に向けて― 副題：第1部 寿命関連遺伝子（長寿遺伝子）と加齢関連遺伝子の同定

研究責任者：医学系研究科・教授・山本 雅之

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク機構のコホート調査に参加された方

2. 研究目的・方法

【研究期間】

平成 29 年 9 月（倫理委員会承認後） ～ 平成 32 年 3 月

【研究目的】

本研究は慶応義塾大学医学部・百寿総合研究センターが総括施設となった他施設共同研究である。

世界的な超高齢化を背景に健康寿命の延長が国家的に重要な課題となっている。百寿者、超百寿者は健康寿命が長く、健康長寿モデルである。百寿者の医学生物学的特長、生活習慣を明らかにすることが国民一般の健康長寿を支える知識基盤となる可能性が示唆されている。

本研究の目的は、健康長寿達成に資する遺伝的要因を明らかにするために、ヒトにおける寿命関連遺伝子（長寿遺伝子）と加齢関連遺伝子を同定することである。

【研究の方法】

本研究において東北メディカル・メガバンク機構からは、百寿総合研究センターで 2017 年 3 月 31 日までに解析終了した百寿者の全ゲノム配列と解析の結果との比較のために、すでに本機構で解析を終了した一般人口約 3,200 名の全ゲノム配列の情報を提供する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

基本情報、臨床情報、ゲノム配列解析結果等

4. 外部への試料・情報の提供

基本情報、臨床情報、ゲノム配列解析結果を百寿総合研究センターの研究者に提供する。提供するデータの解析は ToMMo スパコン内で行い、研究の結果得られた日本人長寿関連因子解析結果を双方で共有する。

5. 関係研究組織

慶応義塾大学医学部百寿総合研究センター 新井 康通
大阪大学大学院医学研究科老年腎臓内科 楽木 宏美
大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 神出 計
東京医科歯科大学保健衛生学科分子病態検査分野 沢辺 元司
東京都健康長寿医療センター研究所 健康長寿ゲノム探索チーム 田中 雅嗣
東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と介護予防研究チーム 稲垣 宏樹
東京都健康長寿医療センター研究所 福祉と生活ケア研究チーム 増井 幸恵
豊橋技術科学大学 健康支援センター 小島 俊男
ボストン大学医学部 Thomas Perls
SRL 特殊検査部特殊検査 P 課 石渡 惇一
SRL 特殊検査部特殊検査 Q 課 逸見 光明
ニューカッスル大学研究所生物老化学グループ Thomas von Zglinicki
国立健康・栄養研究所 栄養増進研究部 宮地 元彦
順天堂大学大学院 スポーツ健康科学研究科 福 典之
Universidad Europea de Madrid 生理学教室 Alejandro Lucia
University of Pavia 健康科学科 Enzo Emanuele
University of Pavia 内科学教室 Giovanni Ricevuti
三重大学生命科学研究支援センター 小林 一成
名古屋学芸大学大学院栄養科学 下方 浩史
理化学研究所 ゲノム医化学研究センター 久保 充明
理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター機能性ゲノム解析部門 Piero
Carninci
理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター機能性ゲノム解析部門 橋本浩介
大阪市立大学大学院医学研究科 森 啓
埼玉医科大学国際医療センター神経内科・脳卒中内科 高尾 昌樹
公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 美原 盤
Human Statistical Genetics Unit, Laboratory of Genetics, National Institute of Aging
Jun Ding
Human Genetics Section and Chief, Laboratory of Genetics, National Institute of Aging
David Schlessinger
大阪大学人間科学研究科臨床死生学・老年行動学 権藤 恭之
ワシントン大学医学部内科学病理学教室 浦野 文彦

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究参加者にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究参加者に不利益が生じることはありません。

照会先：

東北大学・東北メディカル・メガバンク機構
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1
電話番号：022-274-6040
URL：<http://www.megabank.tohoku.ac.jp/>

研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート室
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1 TEL：022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート室
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1 TEL：022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口
に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※
手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合